

指定管理施設の管理運営評価表（評価対象年度：令和6年度）

担当部署名	産業文化部 林業振興課
評価対象期間	令和3年 4月 1日 ～ 令和13年 3月 31日
評価対象年度指定管理料	26,243,000 円

1. 施設の概要等

施設の概要	名 称	松阪市森林公園
	所 在 地	松阪市伊勢寺町1678番地
	設置目的	松阪市森林公園は、昭和 63 年に松阪市中心部の西、観音岳山麓の自然に恵まれた区域に、自然に親しむ環境を市民に提供するとともに森林資源の活用を図り、併せて地域の経済的向上に資することを目的に設置された施設。
	設備の概要	○施設面積5.022ha ○バンガロー6棟 ○テントサイト32区画 ○共同浴場（宿泊者のみ利用可） ○炊事棟 ○バーベキューハウス ○木工教室 ○食堂 ○芝生広場（遊具有） ○親水公園 ○展望台

2. 指定管理者の概要等

指定管理者	名 称	株式会社松阪協働ファーム
	所 在 地	松阪市伊勢寺町551-3
指定管理業務の内容		○公園の運営企画、利用及び行為の許可、施設の利用料金の徴収等、維持管理に関する業務
業務運営実施状況	管理業務の実施状況	○バンガロー（宿泊）533棟、テント利用 1,596サイト ○施設利用者 7,265人(内 木工棟利用者 717人) ○来園者数 96,075人 前年比 99.0%
	サービスの質の向上	○BBQハウスの熱中症予防対策として、スポットクーラーを3台設置。 ○木育、自然体験等のイベントを積極的に開催。経費は、県助成金と併せて園内の自動販売機の売上を「自然観察基金」として充当し、参加費無料で実施した。 ○バンガローデッキサイトに雨天でもBBQを楽しんで頂けるよう、雨除けシェードを設置した。 ○バンガロー利用者のニーズに応えるべく、全6棟中3棟に駐車スペースを整備し、利便性の向上を図った。 ○園路の安全対策として、森のサイト・バンガロー登り口付近の拡幅整備及び側溝ヘグレーチング蓋22枚を設置した。 ○七輪長屋前の池の水質を改善すべく、浄化装置の設置、エアレーションの導入及び電源工事などの関連工事を行い、錦鯉を導入した。
	施設・設備等の維持管理	○バンガローサイト木柵の改修工事 ○バンガロー外壁塗装3棟、防虫対策コーキング1棟 ○バンガロー宿泊者駐車スペースを舗装整備 ○森の湯ポンプ修繕 ○BBQハウス電源増設工事 ○井戸系統、原水槽修繕 ○支障木の剪定及び伐採 ○バンガローサイトの排水管及び集水桝の樹木根詰まり修繕

指定期間	令和3年 4月 1日 ～ 令和13年 3月 31日
------	---------------------------

(単位：円)

		令和6年度事業計画（税込）	事業収支実績(税抜)				
			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業収支推計	収入	指定管理料	25,317,000	23,009,363	23,015,457	23,689,092	23,857,275
		売上高	21,353,500	20,570,604	29,406,587	29,172,305	26,030,578
		雑収入		56,100	18,231	287,248	318,020
		助成金等		256,000		480,000	1,237,000
		計（A）	46,670,500	43,892,067	52,440,275	53,628,645	51,442,873
	支出	人件費	23,447,000	20,414,894	26,323,882	27,488,841	27,460,945
		運営費	11,502,000	13,032,022	14,690,416	14,937,646	14,334,235
		施設管理費	4,772,000	3,161,628	2,967,546	3,364,200	3,524,700
		仕入高	5,697,500	5,560,058	7,887,345	7,491,149	5,904,113
		寄付金(緑の募金)				10,000	
		計（B）	45,418,500	42,168,602	51,869,189	53,291,836	51,223,993
	収支差引額（A）－（B）		1,252,000	1,723,465	571,086	336,809	218,880

3. 指定管理者業務運営項目別評価

評 価 項 目			指定管理者 自己評価		担当部署評価	
業務運営項目		内 容	採点	判定	採点	判定
管理業務の実施状況	①施設の目的や基本方針の確立	施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立されていたか。 また、職員は理解していたか。	5	A	5	A
	②施設設置目的の達成度	施設の管理運営を通して、施設の設置目的は達成されたか。	5		4	
	③利用者数	利用者数は当初目標数を達成されたか。	4		4	
	④運営状況	施設の供用日数・供用時間は守られたか。また、適正な施設の維持管理、運営が行われたか。	5		5	
	⑤職員の配置状況・勤務実績	職員の配置状況・勤務実績は適正であったか。また、業務執行体制（作業責任者・業務担当者）は明確になっていたか。	5		5	
	⑥意思疎通	管理運営業務全般について、市と指定管理者の責任者の間で十分な連絡調整がなされていたか。	5		5	
	⑦各種管理記録等の整備・保管	各種業務計画書、点検記録、整備・修繕・事故・故障等の履歴等の各種管理記録等が整備・保管されていたか。	4		4	
	⑧地域の振興・活性化	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を行ったか。	5		5	
サービスの質の向上	①施設利用状況及び利用者数増加への取組み	自主事業や運営方法の工夫等利用者数増加に向けた具体的な取組みはあったか。（注1）	5	A	5	A
	②利用者の平等な利用	個々のサービスについて、対応職員によって格差が生じないように、施設のサービス水準を確保するための取組みを行ったか。	4		4	
	③適切な情報提供	全ての利用者が情報を得ることができるよう適切な利用情報の提供を行ったか。	5		5	
	④利用促進・PR	当該施設・事業について、広報誌やパンフレットを作成するなど、具体的な取組みが実施され、積極的な利用促進が図られたか。	5		5	
	⑤非常時・緊急時の対応	事故、災害等の緊急事態発生時の危機管理マニュアルの整備や対応体制の確立はされていたか。	4		5	
	⑥苦情解決体制及び対応	利用者からの意見・苦情等を受けて迅速かつ適切に処理できる体制が整っていたか。 また、事故、苦情に対する対応は適切であったか。	5		5	
	⑦自主事業	利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	5		5	
	⑧利用者アンケートの実施	利用者アンケートを実施し、利用者の意見・要望、満足度の把握に努めたか。 課題がある場合は対応策を講じたか。	5		5	
施設・設備等の維持管理	①建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持がされていたか。	4	A	4	A
	②備品・什器等の保守点検	備品・什器等が適切に管理され、良好な機能が保持されていたか。	4		4	
	③修繕業務	点検によって異常が認められた場合には、速やかに修繕・交換・整備・調整等の適切な処置を講じたか。	5		5	
	④樹木・植栽等管理業務	草取りや除草等を行い、利用者が快適に利用できるよう良好な景観が保たれていたか。	5		5	
	⑤清掃業務	敷地内は全て利用者が快適に利用できるよう清潔な状態が保たれていたか。	5		5	
	⑥鍵管理	鍵の管理は適切であったか。	4		4	

【（注1）のみ指定管理施設の管理運営評価表作成要項の評価基準1-（2）の採点基準にて評価】

4. 総合評価

指定管理者自己評価	担当部署評価
【努力した点・成果等】 ①バンガローに駐車場付きサイトを3棟整備、急こう配の園路の改修等を行った。結果稼働数は533(前期410)となり、前年比130 %進捗した。 ②老朽化したBBQハウスの内装塗り直し、壁紙張替えを実施。熱中症予防対策としてスポットクーラーを三台設置した。管理棟事務所に冷凍庫を設置して、松阪牛、松阪豚を始めとしたBBQ食材対策も行ってきた。BBQハウス施設利用で前年比111%進捗した。 ③自前での木育講師育成の為、スタッフが様々な資格に挑戦。森林インストラクター、県の自然観察指導員、伐木等資格取得し、体験企画に活かしている。 ④池の水質浄化を目的に厚労省の業務改善助成金に申請。認可されて、浄化装置を設置し、錦鯉が泳ぐ池に再生。来園者に喜んでもらっている。 ⑤園内清掃、接客に力を入れている。結果ネットサイトなっぷでの口コミ(平均4.5)及びGoogleアンケートでも高い評価を頂いている。	【評価すべき点】 ○昨年に引き続き、施設のポテンシャルを活かした体験型イベント等が積極的に実施された。 ○SNSを活用した情報発信に注力された。 ○利用者アンケートの意見やポータルサイトのレビュー等について、積極的なフィードバックがなされ施設の利便性の向上に反映されている点。
【改善すべき点】 ①キャンプで全国的に要望の高いサイトでのAC電源化に、7年度は設置に向けて挑戦したい。 ②木工棟にて自然観察基金を活用して木育玩具を揃えて、キャンプ利用者、特にファミリー層に呼び掛けて、木育活動を更に深化させたい。 ③バンガロー改修工事を実施し、より快適に利用してもらえるように、電子レンジの設置や室内の電気容量の見直しも検討したい。 ④SNSを更に深化させて、キャンプ施設同士の協力や他団体との協働を模索したい。 ⑤松阪農業公園との連携強化の為プロジェクト会議を発足。市民や消費者が農林業に触れ合う、理解が深まる機会を具体的に提案する為の企画、対策を一年かけて議論し、具現化させて実践に移したい。先ずは石窯ピザ体験を成功させたい。	【指導すべき点】 ○平日、閑散期における集客対策や駐車利用が多い登山客やシニア層等のニーズに対応すべく、更に創意工夫されたい。
【所属長意見（今後の方向性等）】 令和6年度の主な取り組みとしては、バンガローサイトを中心とした整備により、更なるサービス向上が図られ、園内の自動販売機の売上等を原資とした無料の木育・自然体験イベント、森林空間を活用した森林公園ならではのイベントとして、親子キャンプ体験・森林ヨガ・マルシェなどが積極的に開催されました。 キャンプブームは一段落しましたが、施設利用者の増加を目指して、サービスの向上やSNSを活用した情報発信の強化に努め、かつ同じ「株式会社松阪協働ファーム」が管理運営する指定管理施設「松阪農業公園ベルファーム」との連携による地域活性化や、民間のノウハウを活かした施設運営のさらなる充実を期待しています。	

点数	採点基準	
5	優良	協定等で定めた水準以上のサービスが提供されているとともに、独自の新たなサービスが提供されている。
4	良	協定等で定めた水準以上のサービスが提供されている。
3	普通	協定等で定めた水準のサービスが提供されている。
2	やや劣る	協定等で定めた水準のサービスが一部提供されていない。
1	劣る	協定等で定めた水準のサービスが多くの業務で提供されていない。早急に改善が必要である。

評価	評価の判定基準
A	5が半分以上かつ残りも3以上
B	全てが3以上
C	2が含まれる
D	1が含まれる